

私の一生の友だち

佐倉市立志津小学校三年

濮

美希

私は、年中さんの時、ひいおばあちゃんと

いつしよにくらすことがありました。その時、

ひいおばあちゃんは九五才でした。ひいおば

あちゃんは、食べるが大すきでした。と

くに、ぶたのかくにが大すきです。いつも食

事の後、ていねいに歯みがきしていました。

そのときの私は、歯みがきがめんどくさいと

思っていました。「歯みがきの時間だよ。」と

お母さんに何回よばれてもやらない時、ひい

おばあちゃんは、「歯は私たちの一生の友だ

ちだよ。大事にしなさい。」と言われました。

私は、「なんで？」とききました。ひいおば

あちゃんはいろいろのことを話してくれました

けど、りかいできませんでした。だんだん大

きくなつて分かるようになってきました。食事の

後食べかすがのこりむし歯になりました。やす

むし歯になると、アイスクリームを食べたり

ジュースをのんだりするときには、歯がしみて

いたんできます。ひどくなるとう食事もできな  
くなることもあります。体もわるくなるかも  
しれません。ですから今の私は、むし歯にな  
らないように気をつけて歯いしや先生の教え  
てもらった通り全ての歯をていねいに、みが  
いていきます。そのおかげでむし歯は一本もあ  
りません。また、ていきてきに歯いしやに行  
って歯のクリーニングをしてもらって、そし  
てむし歯よぼうができるフツソと言うくすり  
をぬります。私は、ひいおばあちゃんみたい  
に九五才になっても、おいしいものを食べら  
れるようになりたいです。ひいおばあちゃん  
みたいに、けんこうてきに長生をしたいです。  
三年生の私は、今大人歯が一二本あります。  
にゆう歯も一二本あります。これからもにゆ  
う歯が大人の歯にはえかわると思います。大  
人の歯は一どぬけるとはえてこないから、歯  
を一生の友だちとして大切にします。毎日、  
はみがきをわすれずに、きれいな歯にします。